

春休みに多様な体験

学校の春休み期間中、地域であった催しや生徒の取り組みを紹介します。

教育のページ

ものづくり競技大会目指す

田辺工業高 田尾君

田辺市あけぼの、田辺工業高校機械科3年生の田尾単人君(17)が、夏の若年者ものづくり競技大会(フライス盤職種)の出場を目指し、腕を磨いている。



出場を目指して練習を重ねる田尾単人君(田辺市あけぼの)

厚生労働省と中央職業能力開発協会主催。昨年はフライス盤職種に各地の職業能力開発協会から推薦を受けた20歳以下の25人が臨み、田辺工業高校の生徒が県内で初めて参

加した。

田尾君は技能検定では3職種に合格しており、機械検査は2級を取得している。今回の競技大会に向けては3月から練習を始めた。教員らの指導で、昨年の課題を基にフライス盤で鋼を加工して正確な寸法や直角などを出せるように励んでいる。精度は100分の3以内が求められるという。

田尾君は「全国で自分のレベルがどのぐらいかを見たい。今はまだまだだけど、工程を覚えて自分で考えて加工できるようにし、3位以上を目指したい」と話している。